

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	慢性腎臓病進行例（CKD G3b～G5）の予後向上のための 予後、合併症、治療に関するコホート研究 REACH-J-CKD cohort
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2016年1月～2017年7月までに本研究に登録していただいた、慢性腎臓病進行症例（CKD G3b～G5）の患者さんを対象としています。	
③概要	
<p>この度、研究資金源が変更となりました。引き続き研究へのご参加、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。研究にご登録いただいた方には、個別に文書でご連絡いたしますが、</p> <p>本研究の研究資金はこれまで日本医療研究開発機構研究費「慢性腎臓病（CKD）進行例の実態把握と透析導入回避のための有効な指針の作成に関する研究」により運営されてまいりました。</p> <p>この度新たに令和2-4年度は複数企業（協和キリン株式会社および田辺三菱製薬株式会社）との共同研究契約により資金提供を受けることとなりました。</p>	
④申請番号	2015-2548
⑤研究の目的・意義	この研究の目的は、日本国内の慢性腎臓病患者さんの診療実態やその後の生活を国内比較することで明らかにすることです。また、近年では外国でも同様の目的の研究が行われており、それらの研究結果と比較することによって、更なる診療の質の向上を目指す目的もあります。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2029年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテ内の病歴・治療歴、検査結果、薬剤情報等を利用します。また、患者さんの日常生活等について、アンケートに回答していただきます。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。筑波大学を中心とした共同研究として行いますので、試料や情報は研究参加機関で郵送や電子データで共有します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴、治療内容、性別、生年月日、身長、体重、診療記録、入退院歴、救急外来受診歴、血液検査、尿検査、薬剤情報、透析導入の有無、指導に関する記録、死亡情報、アンケート回答内容等
⑨利用する者の範囲	新潟大学 臓器連関学 若杉 三奈子 筑波大学 腎臓内科 山縣 邦弘 本研究のホームページ： http://reach-j.jp/

⑩試料・情報の管理について 責任を有する者	本学：新潟大学 臓器連関学 特任准教授 若杉 三奈子 筑波大学 腎臓内科 教授 山縣 邦弘
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学 臓器連関学 氏名：若杉 三奈子 Tel：025-368-9313 E-mail：minakowa@med.niigata-u.ac.jp